学校名	本郷小学校
ホームページＵＲＬ	児童・生徒数　　４５５名

(1) テーマ	(2) 活動の単位に○をつけてください
『ぼくら本郷自然探検隊』 「生き物のくらし　春・夏・秋・冬」 テーマの分類（　①―イ・③　） 下記の欄外記載事項を参照してください。	学級・同一学年・３～４年 ５～６年・学校・ その他（　　） 該当学年　　４年 （回答可能な場合）

(3) 活動のねらい

本校で伝統的に行われてきている地域に根ざした学習「本郷の活動」を踏襲し、近くの茶臼山や女鳥羽川の生き物の年間を通した観察やまとめを、デジタルカメラやパソコンを駆使して行うことにより、自ら粘り強く追究する力をつけると共に、視聴覚機器を必要に応じて効果的に使うことことができるようになる。

(4) 活動の実際（活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等）

映画「バグズライフ」の視聴や、工藤直子「のはらうた」の読み聞かせより、子どもたちはアリやバッタ、タンポポなど思い思いの生き物になったつもりで「本郷自然探検隊」を結成し、デジタルカメラを持って頻繁に野外観察に出かけた。そして、季節ごとの様子がわかるようにパソコンで学習ソフトを使って数ページにわたってまとめをしてきた。また、３クラスで茶臼山、女鳥羽川、学校周辺の３箇所を受け持ち、データベースにのせてお互いの情報交換も試み、より内容を充実させてきた。　　時数（７９）

(5) 指導体制（校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等）

理科専科を含め６名の重点研究グループで、実証授業を２回行ない模索しつつ研究してきたが、主には授業学級担任が進めてきた。パソコンは本年度新機種導入となり、ノートパソコンも含め２３台使用可能。２７人学級では多くが１人１台の環境にあった。

(6) 指導上の留意点（時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等）

理科：「生き物のくらし　春・夏・秋・冬」の単元として、季節の移り変わりをつかむ。
国語：ローマ字の学習に早くから取り組み、ローマ字入力に慣れさせてきた。草野心平「春の歌」の学習から発展させ、「のはらうた」を学び、生き物になりきった詩の学習。
社会：社会見学後の新聞作りを３クラスで分担し、パソコンを使ってまとめ情報交換。
道徳：生き物の１年間を追うことを通して、命の尊さを学ぶ。

(7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際）

次の観察に向けて予想をもち、観察方法を工夫しながら期待を持ってのぞめたか。また、観察のまとめは、相手を意識して伝えたいところが分かるように工夫することができたかを、評価のポイントとしてきた。ポートフォリオ式に学習カードを用い、必要に応じてパソコンのまとめもプリントアウトして個の蓄積とした。

(8) 成果と課題

活動のねらいはおおよそ達成できたが、追究してきたことを「表現」すること（発表）については、より研究を進めていく必要がある。また、今回データベースにのせた情報は、来年度からもより発展させ、全校の規模で有効に活用できるようにしていきたい。

※テーマの分類　①横断的・総合的な課題（①ーア　国際理解　①ーイ　情報　①ーウ　環境　①ーエ　福祉・健康　①ーオ　その他）　②児童生徒の興味・関心に基づく課題　③地域や学校の特色に応じた課題